

「BOOKレビュー」おすすめの10冊



BOOKレビュー

当研究所のホームページに「BOOKレビュー」があります。このコーナーは、先生方の教材研究や自己研鑽に活用していただけるような書籍を紹介するものです。当研究所の各所員が年間数冊の書籍を取り上げ、その概要についての原稿を作成しています。今年度は、レポート作成者とシニアティーチャーが話し合いをし、協力しながら、よりわかりやすいものとなることを目指しました。シニアティーチャーからは、「意思疎通を図れたことはよかった」、所員からは、「シニアティーチャーにしっかりレポートを読んでもらっていて、勉強になり、ありがたかった」「思いを聞いていただき、内容を確認することができた」などの声がありました。

2017年度より始まったこのコーナーは11の分野から成ります。これまでに299冊の書籍を紹介しています(2020年2月末現在)。最新の教育動向や社会情勢に関するもの、古典的な名著と言われるもの、また教員としての資質や力量の向上に資するものを載せています。下表は、シニアティーチャーに聞いたおすすめの本です。ぜひ読んでみてください。

おすすめの10冊

(BOOKレビュー 2019年度より)

	分野	書名	おすすめの理由
①	国語	中高生からの日本語の歴史	古代から現代までの日本語の歴史や変遷について、それぞれの時代の具体的な例を見ながら理解できる。
②	社会	高校社会「公共」の授業を創る	新科目「公共」の、例えば「議論する力を鍛える授業」や「合意形成、社会参画、外部連携を視野に入れた授業」等について理解できる。
③	算数・数学	宇宙人ミューとカイのかわいい統計大作戦	小学生が統計について学ぶときに役立つ入門書。「統計のグラフを見る基本中の基本」を学ぶことができる。
④	理科	僕たちは、宇宙のことぜんぜんわからない	「宇宙最大の未解決問題」等についてやさしく解説する入門書。「難しいことをやさしく、やさしいことを深く」説明する本書によって、宇宙に思いを飛ばすことができる。
⑤	英語	目指せ！英語のユニバーサルデザイン授業	日本人が必要な英語の学習ポイントを押さえた、ユニバーサルデザインの授業づくりについて理解が深まる。
⑥	道徳	道徳教育は「いじめ」をなくせるのか	いじめ問題対策を実効あるものとし、教科化された道徳を有効活用するために、著者の、これまでの試行錯誤の成果を経た具体的な提言を学ぶことができる。
⑦	芸・技家・商工	不便益のススメ 新しいデザインを求めて	「不便＝悪いコト」という常識を覆す、「不便だからこそ得られる益＝不便益」という新たな視点について、具体的な事例を見ながら理解できる。
⑨	ICT	プログラミング教育はいらない	新学習指導要領で求められる、論理的思考力育成のためのプログラミング教育について理解が深まる。
⑩	教育相談・学級経営	誰でもできる！中1ギャップ解消法	短時間の、ルールとパターンの確立された、繰り返し使える、子どもも教師も楽しめる、「かかわりの力」を育成するプログラムについて理解できる。
⑪	その他	大人になることのむずかしさ	思春期や青年期におけるさまざまなつまづきの意味を学び、「現在に大人として生きることの意味」を考えることができる。